

# とよた 市議会 だより

6月市議会  
定例会号  
平成25年7月15日

ファイルNo.  
116

豊田大橋橋りょう耐震補強・補修工事請負契約の締結  
豊田大橋の耐震補強等を行い道路交通体系の安全を図ります

高規格救急自動車、水槽付きポンプ自動車を購入  
市民生活の安全と福祉を確保するために

ピックアップ  
TOPICS  
トピックス

松平こども園が移転新築  
(松平地区・九久平町)



■松平こども園の新園舎



## ▲ 松平こども園が移転新築します

園舎の老朽化が進んでいる松平こども園が移転新築し、7月29日に利用が開始されます。定員を拡大し、乳児の受入れも開始することで、より利用しやすい「こども園」を目指して、取組みを進めています。

### ●トップインフォメーション

豊田市議会がよくわかる!僕と私のページ…………… ②

### ●議案説明・討論

条例改正・工事請負契約の締結など…………… ④

●議案審議結果…………… ⑤

●常任委員会 付託案件・請願を審査…………… ⑥

## ■ 市政について問う!

●一般質問 21人の議員が質問…………… ⑧

●トピックス  
地産地消ハウスを視察、全国市議会議長会表彰…………… ⑫

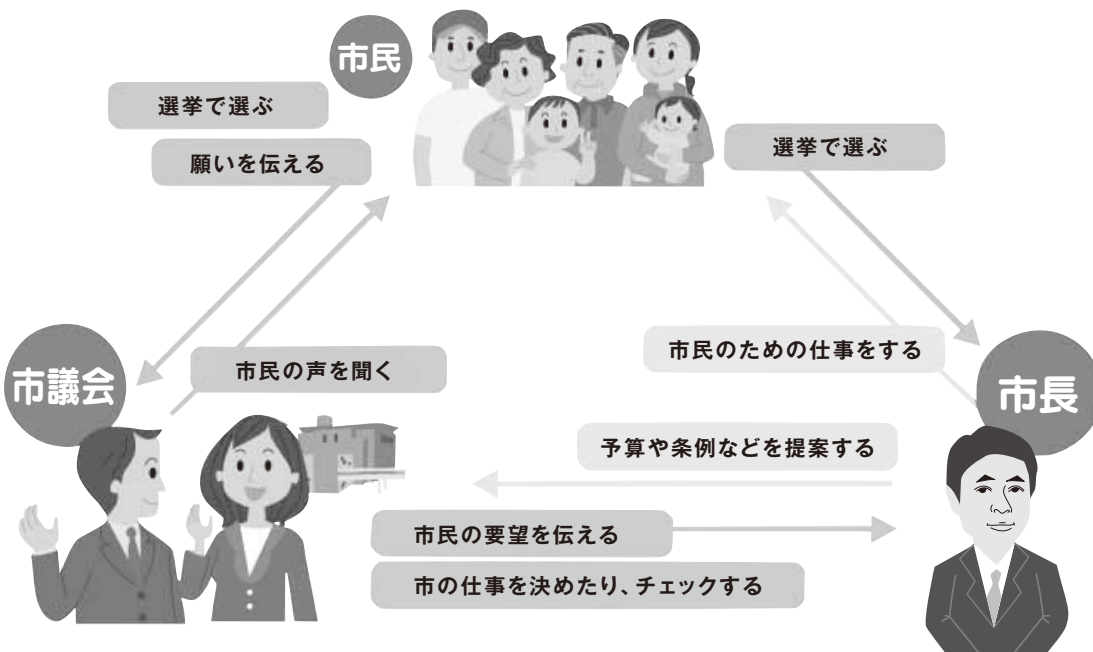


# 豊田市議会が良くわかる! 僕と私のページ



## 市議会って?

だれもが住み続けたいと思うような、住みやすいまちにするためには市民全員で集まって話し合いをするのがもっとも理想的なんだけど・・・でも、実際に市民全員が集まって、一緒に話し合いをすることはできないよね。そこで市民のみんなが、選挙で自分たちの代表を選んで、その代表者が話し合いをしてるんだ。



## 市議会の役割

市議会の役割は、住みやすいまちをつくるために必要な条例(決まり)や予算を決めることだよ。その決定に沿って、市長が実際のまちづくりを進めていくんだ。どっちも選挙で選ばれるみんなの代表なんだけど、市議会と市長はお互いに独立した立場で、間違いがないように注意しあったり、足りないところは補い合いながら、豊田市を住みやすいまちにするため活動してるんだよ。

- ### 市議会の主な仕事
- ① 市の条例(きまり)を新しく決めたり、見直すことを決めたりしています。
  - ② 市のお金をどのように使うか(予算)を決めたり、そのお金が正しく使われたか(決算)どうかを調べます。
  - ③ 市の仕事が正しく行われているかどうかを調べたりしています。

★その他にも国などに対して、こうしてほしいという意見を出したり、選挙管理委員を選挙して決めるなど、多くの仕事をしてるんだよ。

# 市議会の代表者

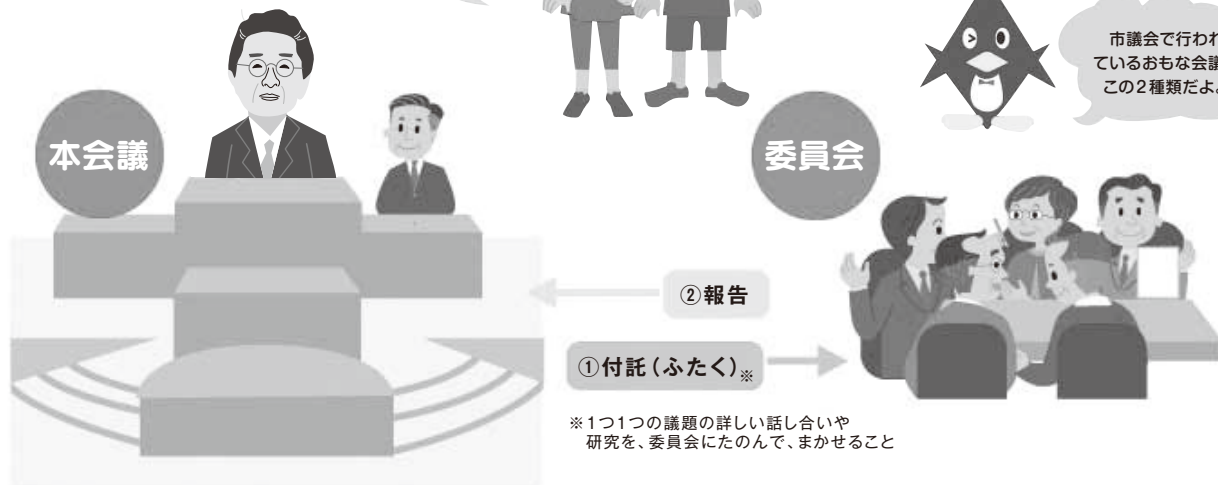
市議会の代表者として議員の中から、議長と副議長を1人ずつ選挙で選んでるんだ。

**議長** 議長は議場での話し合いの司会進行役をしたり、みんなからのお願い(請願や陳情)を受け取ったりするなど市議会の代表としての仕事をしています。

**副議長** 議長がいない時(病気や出張など)に、議長の代わりとなって議長の仕事をします。

# どんな会議?

? 市議会ではどんな会議が行われているの?



**本会議** 議員全員で話し合いをする会議を本会議といって、市の条例や予算を決めたり、みんなの暮らしを良くするための意見を話し合っているよ。本会議で市議会全体の「意思」が決定されることを議決といって、この「意思」を市に実行してもらうんだ。

**委員会** 議員全員で話し合いをする本会議だけでは、話し合う内容の数も多く、時間がかかっちゃうから、それぞれの担当を分担して、くわしく話し合いをする会議を設けているよ。これを委員会って言うんだよ。

# 市議会の傍聴・見学にきませんか?

## ●議会の傍聴とは

本会議や委員会の様子は、どなたでも傍聴していただけます。当日、傍聴受付で住所・氏名を記入し、傍聴券が交付された後は自由に会場へ出入りできます。車いすでの傍聴や盲導犬・介助犬を伴った傍聴も可能です。また、手話通訳者をご希望の方は、5日前までに議会事務局までお申し込みください。

★代表・一般質問の質問者や質問項目は、市議会ホームページで事前に公開しています。

**傍聴受付** ※会議が始まる30分前から受付

本会議→市役所南庁舎8階 委員会→同7階委員会室前

※期間や日程は広報とよた、市議会ホームページなどをご参照ください。

## ●議場の見学とは

本会議を開催していない日は、議場を見学することができます(土・日・祝日を除く)。職員がご案内しますので、見学をご希望の際は、事前に議会事務局までご連絡ください。

また、各種団体での受入れもしておりますので、お気軽にご連絡ください。



▲中学生による傍聴の様子

**先生必見!!**

社会見学にピッタリ!  
クラス単位での傍聴も  
お待ちしております。



## ●お問い合わせ

豊田市議会事務局  
(豊田市役所・南庁舎6F)

TEL.0565-34-6665

FAX.0565-34-6566

Eメール gikai@city.toyota.aichi.jp



# 条例の一部改正、工事請負契約の締結など12議案を議決

	主な案件名	内容
<b>の締結</b> <b>工事請負契約</b>	<b>【第74号】</b> <b>一級河川安永川開水路</b> <b>整備工事(今工区)</b>	<p>豊田市の中心市街地の排水を担う一級河川安永川について、トンネル区間では新たに大きなトンネルを造ったり、掘り込み河川区間では現在の河川断面を広げるなどにより、川を大きくし流下能力の向上を図ります。これにより、浸水被害のない安心して暮らせるまちづくりを目指します。(今回は今工区の工事請負契約)</p>
<b>財産の取得</b>	<b>【第75・76号】</b> <b>寺部こども園用地(上野町地内)・</b> <b>寺部小学校用地(上野町地内)</b>	<p>県道豊田則定線拡幅事業により敷地が狭くなることや、土地区画整理事業の進捗に伴い人口増加などが見込まれることから、現在の寺部こども園・寺部小学校を移転新築し、教育環境の充実を図ります。</p>

## 討 論

本会議最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各会派等が意見を述べ、賛同を求めました。※発言順に記載

### 自民クラブ 三 江 弘 海

議案第75号と議案第76号の寺部こども園・寺部小学校の用地の取得について、寺部こども園・小学校は今年度に建築設計、来年秋以降に建築工事を行い、平成28年4月に開講予定。設計段階で住民参加型ワークショップを行うほか、主要構造材の木造化、エコシステムや太陽光発電システムを導入するとともに、同じ敷地内に開園予定の寺部こども園とも連携し、活発な交流を行うなど、環境モデル都市としてふさわしい取組であるとともに、他の学校施設への展開も期待できることから高く評価し、いずれも賛成。

### 市民フォーラム 山 野 辺 秋 夫

議案第67号は、「地域経営」という概念を導入し、「市民力」「地域力」「企業力」「行政力」の4つの底力の結集が図られ、安心して豊かに暮らせる自立した地域社会の実現に向け共働の効果を最大限発揮して、より一層まちの魅力が向上していくことに期待できることから、賛成。

議案第73号は、この工事によって概ね平成2年の耐震基準の想定震度6弱対応から、東日本大震災の想定震度7対応へと耐震性能が2ランク向上するほか、工事を夜間に行うなど交通渋滞の発生が少なくなるよう工夫されている点を評価し、賛成。

### 公 明 党 鎌 田 ひとみ

議案第70号は、本市の子どもにやさしいまちづくり会議を、国の法律によって努力義務となった「子ども・子育て会議」に位置づけ、いち早く対応したこと、子どもの権利擁護委員の仕事が追加され、条例に明文化されたことを評価し、賛成。

議案第73号は、プロポーザル方式を採用し、景観性・経済性に優れた工法を選定したことに加え、国の「防災・安全社会資本整備交付金」を受けて財源確保にも努めるなど、環境にも配慮した効率的な工事の推進が確認されたため、賛成。

### 諸 派 大 村 義 則

議案第70号は、いじめ、体罰に関して、子どもの権利擁護委員が直接面談して情報を収集し、救済申し立てによって調査や関係者間の調整を行い、必要ときには是正措置の勧告を行うという調査を、きちんと条例で規定したもので、これは大変有効であることから、賛成。

請願第2号は、学校トイレの改修工事を平成32年ではなく、できるだけ早く完了することを求めている。平成20年12校、21年2校、22年から24年は毎年6校ずつ整備されているものの、整備されていない学校では、くさい、汚い、暗いという問題が残されており、学校生活を安心して送るためにも早期の整備が望ましいことから、賛成。

### 諸 派 岡 田 耕 一

請願第2号は、くさい、汚い、暗いの3K状態となっている学校トイレの早期改修を求めるもの。学校施設は耐震化対策等多くの課題が山積みしているものの、トイレが3K状態のために、排便を我慢し、体調を崩す可能性もあるほか、いじめの温床となるという指摘もあることから、学校によって改修時期が異なることは可能な限り避ける必要があると考え、賛成。

請願第3号について、富裕層や大企業などに対する増税、あるいは低所得者層の負担軽減は必要だが、次世代のことを考えると、未来の子どもたちへ負担を押しつけるような先送りは早急に止め、増税して国債の償還、国債発行の抑制を進めるべきと考え、反対。

### 諸 派 青 山 さ と し

議案第69号は、利用時間を指定する理由や該当する駐輪場の利用率、周辺の駐輪場の状況等を確認できたものの、まだ駐輪場の状況が良いとは言えないため、引き続き新しい駐輪場への誘導・地域住民・利用者への周知等、今後の駐輪場の利便性の向上につながる取組にも期待し、賛成。

議案第77号は、救急救命士が高規格救急自動車で救急搬送中に行う特定行為の事例に関する答弁と、現在87名の救急救命士を平成29年度までに112名とし、全ての救急車に常時2名の救急救命士が乗車できる体制を目指す計画も確認できたことから、今後の救急救命活動に高規格救急自動車が市民の安全・安心に直結するものであると判断し、賛成。



# 議案審議結果

※議案名など一部省略して記載しています

6月市議会定例会に提出された案件		採決結果	会派別賛否 <small>※自民クラブは議長を除く</small>																	
			自民クラブ 27名		市民フォーラム 9名		公明党 4名		諸派 4名											
			賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対										
<b>◆議案</b>																				
第67号	事務分掌条例及び附属機関条例の一部改正条例	原案可決	27	0	9	0	4	0	4	0										
68	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	4	0										
69	自転車等放置防止条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	4	0										
70	子ども条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	4	0										
71	市立保育所条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	4	0										
72	青少年問題協議会条例を廃止する条例	//	27	0	9	0	4	0	4	0										
73	工事請負契約の締結(豊田大橋橋りょう耐震補強・補修工事)	//	27	0	9	0	4	0	4	0										
74	// (一級河川安永川開水路整備工事(今工区))	//	27	0	9	0	4	0	4	0										
75	財産の取得(市立寺部こども園用地(上野町地内))	//	27	0	9	0	4	0	4	0										
76	// (市立寺部小学校用地(上野町地内))	//	27	0	9	0	4	0	4	0										
77	// (高規格救急自動車)	//	27	0	9	0	4	0	4	0										
78	// (水槽付き消防ポンプ自動車)	//	27	0	9	0	4	0	4	0										
<b>◆同意</b>																				
第3号	人権擁護委員の推薦(再任:太田悦子氏、原田 裕氏、深津孝子氏、三宅幸人氏 新任:瀬川秀子氏、山口洋子氏)	同意	27	0	9	0	4	0	4	0										
<b>◆報告</b>																				
第5号	専決処分の報告(損害賠償額の決定4件、和解の成立1件、訴えの提起2件)																			
6	継続費等の報告(継続費、繰越明許費)																			
<b>◆請願</b>																				
第2号	学校トイレ改修工事の早期完了を求める請願書	不採択	0	27	0	9	0	4	3	1										
3	「消費税増税中止要請の意見書」を国に提出する事を求める請願書	//	0	27	0	9	0	4	3	1										
<b>◆陳情</b>																				
第1号	最低賃金の引き上げ、公契約条例の制定など働く者の権利を守り、公務・公共サービスの充実、憲法擁護・核兵器のない世界を求める陳情書																			
<b>◆議員提出決議</b>																				
第1号	地方公共団体における給与減額支給措置に関する決議	原案可決	27	0	9	0	4	0	4	0										



6月19日の本会議で委員会に付託された案件の審査を、4つの常任委員会で行いました。委員会の審査内容について、主な質問と答弁を要約して紹介します。

## 産業建設

委員会

6月20日、付託された2議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。他に陳情1件を報告しました。

【第73号】 工事請負契約の締結  
(豊田大橋橋りょう耐震補強・補修工事)

**質問** 豊田大橋は、豊田市駅から豊田スタジアムへの主要経路になるが、各種イベント等に対してどのような工程管理を予定しているか。

**答弁** 豊田大橋は非常に通行者も多いため、イベント開催計画を把握し、交通規制等の時間帯にも考慮し、通行経路を妨げない作業工程とする。また、おいでん花火大会を考慮し、アーチ部の足場の設置は9月以降とする。



【第74号】 工事請負契約の締結  
(一級河川安永川開水路整備工事(今工区))

**質問** 流域住民への事業全体のPRは、具体的にどのように進めていくのか。

**答弁** 小学校高学年には、安永川の歴史学習と、流域の雨水排水の重要性を知るために現地見学を予定しており、その後、中学生も同様に実施を予定している。また流域住民へは、地元自治区長とも相談し順次事業PRを進めていく。

## 環境福祉

委員会

付託された議案はありませんでした。

## 教育次世代

委員会

6月24日、付託された5議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認し、請願1件は不採択としました。他に陳情1件を報告しました。

【第75号】 財産の取得(豊田市立寺部こども園用地)

**質問** 寺部小学校用地と同じ場所にあるが取得単価が違うのはなぜか。

**答弁** 土地の単価は、こども園、小学校ともに同額である。造成工事等の全体にかかる費用は面積按分しているが、補償費や一部の工事費について小学校用地のみが対象となるものがあったため、小学校の用地取得単価が高くなっている。

【第76号】 財産の取得(豊田市立寺部小学校用地)

**質問** 約3.2haを取得するが、小学校の用地として妥当な面積なのか。

**答弁** 寺部小学校用地は、一部に不整形な形状があり、湛水区域であるため、5m以上の盛り土をし、法面整備をしている。また、調整池も整備していることから、実際に利用できる平場の面積は、約2.4haと考えている。これは、他の小学校から勘察しても、適正であると考えている。

## 生活社会

委員会

6月25日、付託された3議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認しました。他に陳情1件を報告しました。

【第69号】 豊田市自転車等放置防止条例の一部を改正する条例

**質問** 土橋駅北駐輪場の利用時間は豊田市駅東駐輪場、新豊田駅駐輪場と同様の午前5時から翌日午前0時45分までとなっている。それぞれの駅で始発・終電の時間に差があるので、利用時間に違いがあってもよいと思うが、どのように決めているのか。

**答弁** 利用時間を規定する基準等はないが、利用者が慌てることなく、余裕を持って行動できる範囲で統一した利用時間を設定している。

【第77号】 財産の取得(高規格救急自動車)

**質問** 今回更新する北消防署と南消防署の2台の高規格救急自動車は、北消防署が使用年数10年目で走行距離約15万キロメートル、南消防署が使用年数8年目で走行距離約11万キロメートルと聞いている。配備先の選定理由は何か。

**答弁** 第7次総合計画後期実践計画の策定段階において、全消防車両の更新にかかる支出を、年度間調整により平準化し選別したため、使用年数、走行距離に違いが生じたものである。





# 委員会

## 企画総務 委員会

6月26日、付託された2議案を審査し、議案のすべてを全会一致で承認し、請願1件は不採択としました。他に陳情1件を報告しました。

【第67号】 豊田市事務分掌条例及び豊田市附属機関条例の一部を改正する条例

### 質問

今回の改正により、行政経営懇話会から地域経営懇話会に名称が変更されるが、懇話会での協議内容について、これまでと変わるところはあるのか。

### 答弁

行政経営懇話会は、行政改革の推進、行政評価、市の重要課題等に関する審議が担当である。名称が地域経営懇話会に変更されても、協議内容が大き

く変わることはないが、行政経営から地域経営に移行する契機となった大転換の時代に対応していくため、これまで以上に行政改革に関する取組について熟議される必要がある。また地域経営という考えに基づき、共働をより重視していくことから、多様な主体との連携に関する取組や仕組みなど、これまで以上に共働に関するテーマについて協議される機会が増えるものと考えている。

【第68号】 豊田市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例

### 質問

とよた山里ホールディングスの設立により、市との直接の出資関係が解消された4法人について、今後は職員派遣による人的支援を行うことができなくなるが、各法人の適切な経営を図ることはできるのか。

### 答弁

これら4法人は元々市の出資により設立された法人であり、実施する事業は、市が推進する中山間地域の活性化施策と密接な関係を有する。そのため、直接の出資関係があり、4法人の持ち株会社である、とよた山里ホールディングスの経営状況を確実に確認し、必要な場合は、とよた山里ホールディングスへの人的支援を行うことなどにより、4法人の適切な経営を担保していきたい。



どんぐりの湯(持ち株会社 山里ホールディングス)

## 議員提出決議第1号

## 地方公共団体における 給与減額支給措置に関する決議

決議とは…  
議会の意思を対外的に表明することが必要である等の理由でなされる議決のこと

国は、国家公務員の臨時特例的な給与減額支給措置に準じた措置として、本年7月から地方公務員の給与減額を求めている。

今回の措置は、地方固有の財源である地方交付税を給与引き下げの要請手段として用いたものであり、極めて遺憾であると言わざるを得ない。

地方公務員の給与は、住民や議会の意志に基づき各自治体が自主的に決定すべきものであり、地方自治の根源にかかわる問題である。

これまで豊田市では、公務員の給与水準を民間企業従業員の給与水準と均衡させる民間準拠により、社会情勢に適応した適正な給与を示

した人事院勧告に基づき、職員の給与を決定してきた。

豊田市では平成17年の合併以降、5年間で5.7%の人員削減や給与構造の見直しを進め、これまでの給与削減率は国の削減措置を考慮してもなお国を上回る成果を上げている。こうした実態を捉えても、今回の要請は一方的なものと言わざるを得ず、給与減額支給措置を講ずる必要はないと考える。

また、特別職の給料や議員報酬については、社会経済情勢の変化や国、他市の状況、豊田市の財政状況や業務の変化など、豊田市を取り巻く諸情勢を総合的に勘案し、市民代表を含めた第三者機関である豊田市

議員報酬等及び特別職の給料に関する審議会から適正な額が答申され、決定してきた。

地方分権が進み、議会、議員の責務が増大する中、議員の広範な情報収集活動や市政のチェック、政策提言が非常に重要度を増しており、議員報酬についても適正なものであると認識している。

今後、豊田市議会では、住民の負託に応えるため、さらなる議会権能の向上を目指し議会活性化を進めていくものであり、豊田市においても、給与の時限的な削減措置ではなく、引き続き、職員数の適正化、給与構造の見直しなど行政改革を進められることを要請する。



6月17日から19日にかけて、21人の議員が市政の方針や考え方などについて聞く「一般質問」を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。詳細については市議会ホームページ内の録画映像か、市役所市政情報コーナー（南庁舎1階）、中央図書館、コミュニティセンター、地区交流館に配布する9月下旬発行予定の会議録をご覧ください。

### 神谷 和利

自民クラブ



- 後期実践計画の推進
- 新たな市内産業の活性化推進
- 生活保護受給者の自立へ向けて
- 行政改革の取組

#### 質問 生活保護受給者の新たな就労支援体制

生活保護受給者の就労支援として、ハローワークの常設窓口を市役所庁舎内に設置すべきと考えるが、見解を伺う。

#### 答 弁 市民福祉部

厚生労働省が創設した「生活保護受給者等就労自立促進事業」は、自治体にハローワーク常設窓口を設置し、ハローワーク職員と市の職員、就労支援相談員が一体的に協力することにより、個別的な支援を図るものである。同事業は就労支援に効果があると期待できるため、生活保護受給世帯を対象としたハローワーク常設窓口を市役所庁舎内に設置できるよう早急に検討していく。

### 佐藤 恵子

公明党



- 男女共同参画社会への取組
- 本市のアレルギー疾患に対する取組

#### 質問 待機児童解消に向けた相談機能の確保

待機児童解消に向け、受け皿と預ける側をうまくマッチングする相談体制が必要と考えるが、見解を伺う。

#### 答 弁 子ども部

本市ではすでに受け皿と預ける側のマッチングサービスを実施している。入園の申し込みの際、申込書に第3希望までの園を記入してもらい、すべての申込書を保育課で集約。それをもとに、できるだけ保護者の希望に沿うように、受け入れ先の調整を行っている。第3希望までの園に入れない場合は、近隣もしくは通勤途中で空きのあるこ

ども園を紹介しているほか、市が養成した保育ママによる預かり事業、市が認定している認可外保育施設を案内するなどの対応をしている。

### 深津 眞一

自民クラブ



- 市民への行政サービス向上の取組
- 歳出削減対策
- 第7次豊田市総合計画の推進に向けて

#### 質問 ガバメント2.0の取組計画

スマートフォンのアプリを活用して、市民からの報告によって行政が対応するガバメント2.0の取組計画について伺う。

#### 答 弁 企画政策部

本市は、現在、フェイスブックなどのソーシャルネットワーキングサービスを活用した市民との双方向の情報共有に取り組んでいる。また、より高度な情報通信技術を活用した医療と交通の分野での新たな市民サービスの構築を目指した実証実験にも参加している。ガバメント2.0は、市民が公共的サービスの一部を担ったり、市民と行政の距離が縮まるなど、様々な分野での効果が想定できるため、今後研究・検討していきたい。



### 根本 美春

諸派



- 市民の命を守るための避難所の確保・充実
- 生存権を脅かす生活保護制度改悪の影響

#### 質問 避難所増設、連絡方法の確立、施設の整備について

避難所を増やし、安否などの連絡方法を確立し、備蓄物資を充実させることが必要と考えるが、見解を伺う。

#### 答 弁 社会部

避難場所の増設や施設整備は、新たな避難者数の予測や避難場所の機能の必要性を見極めながら検討していく。現在の避難場所の状況は指定避難場所が114か所、一時避難場所が949か所、福祉避難場所は26か所。さらに、特別養護老人ホーム等の社会福祉施設32か所と協定を締結している。指定避難場所には防災行政無線、防災用倉庫等を整備しており、福祉避難場所となる支所・交流館には非常用発電設備や防災倉庫等が整備されている。

### 加藤 昭孝

自民クラブ



- 自然災害における危機管理
- 子宮頸がん予防ワクチンの副反応

#### 質問 予防ワクチン接種における啓発方法

子宮頸がん予防ワクチンの接種をめぐり、厚生労働省は6月14日、各自治体に対して、積極的な呼びかけを一時中止するよう勧告を出したが、今後の啓発活動のあり方を伺う。

#### 答 弁 健康部

従来より市民に対して予防接種の重要性や効果だけでなく、健康被害のリスクも伝えている。接種対象者には接種券とチラシを同封し、病気やワクチンの特徴、副反応などを説明しているほか、医療機関に対しては、接種対象者への説明、副反応が発生したときの厚生労働省への報告を徹底している。子宮頸がん予防ワクチン接種の積極的な勧奨を差し控えるという厚生労働省の勧告を受け、豊田市では、子宮頸がん予防ワクチンに限らず、市が実施するすべての予防接種に関して、その効果及びリスクについて啓発を図り、関係機関と連携を密にし、より安全な予防接種の実施を推進していく。





※質問順に掲載しています。

※正式な会派名/自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム  
公明党：公明党豊田市議団 諸派：会派所属無

# 一般質問

## 近藤光良

自民クラブ



- 地域の健康づくりを目指して
- 都市計画道路の早期実現を目指して

### 質問 保健活動の考え方と活動体制

「健康づくり豊田21計画」の「まちぐるみの取組」とはどのような保健活動か、また、その活動体制について伺う。

### 答弁 健康部

これからの保健活動は、地域の特性に応じた健康づくりを市民と共働で推進することで、地域全体の健康水準を向上させることを目指し、これまで以上に「まちぐるみ」という視点を重視している。この地区担当制では、保健師が地域に積極的に出向き、地域の特性に応じた保健活動を展開する。新しい地域保健課では、市内を4つの区域に分け、現在は地区担当保健師が地域へ積極的に出かけ、気軽に何でも相談できる体制づくりに努めている。

## 青山さとし

諸派



- 子ども会活動

### 質問 諸問題・課題に関する解決策・新しい取組

豊田市内の子ども会の諸問題に対する新たな取組について伺う。

### 答弁 子ども部

これまでも、総合野外センターの施設利用料減免、レクリエーションリーダー派遣などを行ってきた。課題である保護者の負担感を解決するため、大学との包括連携協定を活用し子ども会活動支援者としての大学生派遣、保護者の不安感や子どもの主体的活動の減少を解決するため、市内観光資源や公共施設を利用した体験学習などの活動メニューの提供を検討している。このメニューづくりには、子どもたちが主体的に参画できるように取り組んでいく。そのほかの施策は、第2次子ども総合計画の中で検討していく。

## 岡田耕一

諸派



- 本市における保養施設のあり方

### 質問 今後の市民福祉向上のための保養所

市民山の家リゾート安曇野の管理費を原資に、市民が安価に利用できるように、市が補助を出して、全国各地の特定の宿泊施設と協定締結することはできないか。また、他の自治体の交流協定を活用し、自治体内の宿泊施設を市民が安価に利用できる制度を設けることはできないか。

### 答弁 産業部

施設のあり方は、今後も研究すべき課題と認識しているが、まずは施設運営の見直しを行っていく。これらの提言は今後の施設のあり方を検討する中で参考にしていきたい。



## 田代研

公明党



- 防災・減災対策

### 質問 小中学校非構造部材の耐震対策の現状

災害時の避難所となる学校の天井など、非構造部材の耐震点検の実施状況と、その実態について伺う。

### 答弁 学校教育部

屋内運動場の天井などの非構造部材については、すべての学校の総点検を今年9月までを目処に実施している。その点検結果を踏まえて、耐震対策が必要とされた学校で、軽微なものについては、今年度中に対策していく。また、大幅な耐震対策が必要な場合には、今年度中に設計を行い、来年度に工事を実施する。

## 作元志津夫

市民フォーラム



- 市民・地域・企業と行政の結集によるまちづくり

### 質問 第7次総合計画実践における力の結集に対する市長の思い

市民力・地域力・企業力・行政力の結集をどのように図るのか、市長の思いを伺う。

### 答弁 市長

昭和の合併、平成の合併という豊田市にとって大きな転換点を捉えて、市民力・地域力・企業力の3つの底力と行政力を結集する素地は確認されてきたと認識している。こうした経緯を踏まえ、今後必要なのは実行力である。とりわけ市役所の改革と多様な主体の取組に重点を置き、地域経営戦略プランを策定した。その実践を通して、市民力・地域力・企業力の3つの底力と行政力の結集が図れ、また、それが豊田市第7次総合計画、後期実践計画への着実な推進へつながるものと考えている。

## 鈴木章

自民クラブ



- ガソリンスタンドの減少による市民生活への影響
- 過疎対策としての空き家活用施策の進捗と課題

### 質問 災害対策としてのガソリンスタンドの必要性と支援

災害対策としてのガソリンスタンドの必要性と、ガソリンスタンド過疎地域への支援について、見解を伺う。

### 答弁 社会部・産業部

災害対策において、ガソリンは必需品と認識しており、災害応急活動に供する自動車用燃料の優先供給や応急措置資機材の提供について、豊田みよし石油業協同組合、愛知県石油商業組合西三河豊田地区と協定を締結している。また、ガソリンスタンド過疎地域への支援については、消防法改正で影響を受けるガソリンスタンドの数等の実態を確認した。今後は平成23年度に創設したソーシャルビジネス支援事業が、ガソリンスタンド過疎地域問題への支援策として活用可能か検討していく。



6月17日から19日にかけて、21人の議員が市政の方針や考え方などについて聞く「一般質問」を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。詳細については市議会ホームページ内の録画映像か、市役所市政情報コーナー（南庁舎1階）、中央図書館、コミュニティセンター、地区交流館に配布する9月下旬発行予定の会議録をご覧ください。

木本文也

自民クラブ



- 大学の撤退
- 後期実践計画・分野別計画
- 防災体制の強化

**質問** 小中学校の震災対策として全市的に学校に留め置くとすべきではないか

子どもたちの安心・安全を確保する上でも、大規模災害発生時には、全的に学校に留め置くとすべきと考えるが、見解を問う。

**答 弁** 学校教育部

防災教育のモデル地区である猿投台地区における取組の成果を踏まえ、来年度は全的に防災教育の取組について検討していきたい。今後、大規模災害発生時に児童生徒の帰宅が困難な場合は、校長判断により学校に留め置くことも想定される。地域との連携や帰宅困難な状況への対応については、今年度の防災教育推進委員会と協議していく。

安藤康弘

市民フォーラム



- ものづくり学習の充実

**質問** ものづくりを学ぶ段階の考え方

ものづくり事業を系統的に整備するにあたり、子どもたちがものづくりを学ぶ段階の考え方について伺う。

**答 弁** 社会部

子どもたちがものづくり学習を通して成長していくために、事業を系統的に整備していく。具体的には3つの「学びの段階」を設定。第1段階では、ものづくりに親しみ、ものづくりの楽しさや喜びを実感する段階。第2段階は、ものづくりへの興味・関心を高め、ものづくりの大切さや価値に気付く段階。第3段階では、ものづくりを追究し、ものづくり体験を実生活に生かす知恵と能力であるものづくりリテラシーを大きく伸ばす段階。

岩月幸雄

自民クラブ



- 豊田市の将来リスクと投資

**質問** 出会いの場の創出による結婚支援

全国の自治体が関与する「出会いの場の創出事業」の実施状況と、ジェンダー理解のセミナーと婚活イベントの併催について考えを伺う。

**答 弁** 子ども部

婚活イベントの実施状況は、平成24年度に大分市が行った調査によれば、回答のあった36市のうち16市が婚活に関わっている。また、ジェンダー理解等のセミナーを組み合わせた婚活イベントの開催は有意義と考え、本市は、参加者同士が協力して料理を作り上げる「出会いの料理教室」などを実施している。また、市と外郭団体の共催や、まちの活性化を目的に商工会議所等が行うイベント、さらには婚活をビジネスとして民間企業が仕掛けるイベントなど、実施スタイルは様々だが、多くの出会いの場ができるように、公的団体が行う事業については広く情報発信をするなど積極的に支援をしていく。



青少年センター「クリスマスパーティー」の様子

原田勇司

自民クラブ



- 商店街の活性化
- 中山間地のがけ地の土砂災害対策

**質問** がけ地の土砂災害対策における本市独自の今後の取組

特別警戒区域における土砂災害対策に対して、独自に事業展開や助成制度などの支援策を実施することはできないか、意見を伺う。

答 弁

建設部

本市は「自然災害に強いまちづくり」を目指し、多くの方が安心感を持てるように、砂防事業・急傾斜地崩壊対策事業の推進と土砂災害特別警戒区域内における支援制度の創設を、国・県に要望する。あわせて、土砂災害特別警戒区域内における移転・定住に対して、本市における取組を検討していく。

山内健二

市民フォーラム



- 学校規模の適正化を目指して
- 文化ゾーンのこれまでの経緯と目指す機能

**質問** 将来に向けた豊田市における文化行政の目指すべき姿

文化ゾーンを検討する上で、文化・芸術や歴史文化に関する「将来に向けた豊田市の目指す姿」について、見解を伺う。

**答 弁** 教育長

文化芸術のもたらす効果は、人生を豊かにしてくれるものであるとともに、地域社会の連帯感を形成してくれるものである。また、地域社会全体を活性化させる力もある。第2次豊田市教育行政計画では、創造的な文化芸術活動の推進と、郷土の歴史や文化財の保存継承を柱の一つとして掲げ、文化芸術に触れる機会の増大や歴史、文化財の継承などに取り組んでいく。こうした文化芸術活動を通して、市民が心の豊かさを実感するとともに、地域に対する誇りと愛着を持つ地域社会の実現を目指していく。

古木吉昭

市民フォーラム



- 豊田市の防災への取組

**質問** マンホールトイレの設置訓練

マンホールトイレを設置した場所はどこに、どれくらいあるのか。また、防災倉庫の鍵の管理について伺う。



※質問順に掲載しています。

※正式な会派名/自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム  
公明党：公明党豊田市議団 諸派：会派所属無

## 一般質問

### 答 弁 社会部

マンホールトイレと呼ばれている下水道接続型災害用便槽は、平成24年度末で36か所の指定避難所に整備済み。設置訓練は、市木町の自主防災会の訓練のほか、市民防災総合演習においても行政職員の指導のもと、地域住民が設置訓練を実施している。今後も地域住民の依頼等には積極的に応えていく。また、マンホールトイレが収納してある倉庫のカギは、避難場所を開設する避難場所運営班が所持しているが、市役所及び該当の学校にも置いている。



### 大村 義則

諸 派



- 核なき世界のため、都市が果たすべき役割
- 「アベノミクス」と市民の暮らし

### 質 問 「勤労統計調査」の最新状況と有効求人倍率の推移

雇用状況は改善されているのか。県の「勤労統計調査」の最新状況とハローワーク豊田管内の有効求人倍率の推移を伺う。

### 答 弁 産業部

愛知県の「毎月勤労統計調査」によると、平成25年3月分の事業所規模5人以上の常用労働者の常用雇用指数は3月時点で98.9(平成22年の平均を100とした場合)となり、前年同月に比べ0.3%増加している。また、有効求人倍率の推移は、昨年12月が0.53、今年1月0.54、2月0.56、3月0.73で、最新の4月が0.66となっている。

### 伊 井 房 夫

自民クラブ



- 都市内分権と地域自治システム
- 水道事業の今後の見通し

### 質 問 地域会議における地域の声の聴取

地域会議が地域の声を広く集約するには、どう対応すればいいのか、見解を伺う。

### 答 弁 社会部

地域の声を広く集約するには、手法や充実度に地域差があり、地域会議で課題としているのが実情。声の聴取の例として、地域課題を住民アンケートにより抽出し、区域内の小中学校の保護者や地域関係者、生徒会などと意見交換を行った後、区長会などと調整しながら、地域会議で取組素案を作成する。その後、広く地域住民に呼びかけて事業説明会を複数回開催し、地域の意見集約を行っている。今後は、全地域において、効果的な意見集約ができるようレベルアップを図っていく。

### 清 水 郁 夫

自民クラブ



- 豊田市版「三本の矢」
- 資源循環の推進

### 質 問 「第三の矢」経済成長戦略～今後の技術革新に対する政策

経済成長戦略のなかで、今後の技術革新に対する政策について伺う。

### 答 弁 産業部

新分野・新技術への展開は、中小企業の体質強化、本市の産業の裾野を広げるうえで極めて重要である。新たな事業展開への支援策の一つとして、36団体が参加した「とよた環境ビジネス研究会」を6月に発足した。今後、次世代自動車、スマートコミュニテ

ィといったテーマで月1回程度研究会を開催し、環境・エネルギー分野における新たなビジネスチャンスの拡大と新事業展開の気運を高めていきたい。環境エネルギーは大いに期待される分野であり、積極的に情報収集しながら、国の活用できるメニューを探り、市内中小企業の新たな挑戦を支援していく。

### 日 恵 野 雅 俊

自民クラブ



- 第2期豊田市中心市街地活性化基本計画

### 質 問 今後のスケジュールと市有財産の活用方法、期待する効果

駅前通り北地区第一種市街地再開発事業の今後のスケジュールと市有財産の活用方法、その期待する効果について伺う。

### 答 弁 副市長・都市整備部

平成26年度より既存建物の解体、本体工事に着手し、平成28年度に施設の完成、平成29年度に事業完了する予定。市有財産である「おいでんビル」の権利をシネマコンプレックス及び、駐車場の一部に権利変換を検討している。再開発ビル完成後には、来訪者は年間約130万人、居住者は約500人で、昼夜間人口が増大、約400人の雇用の創出を見込んでいる。



基本設計の外観イメージ



## 地産地消ハウスを視察



■地産地消ハウス前で説明



■売店コーナーでは市内名産品を販売

6月1日にとよたエコフルタウン(元城町)内にオープンした地産地消ハウス「ホガラカ」を視察しました。ここでは、豊田市内の野菜や肉を使った料理が提供される施設で、店内には売店も併設されており、豊田市内各地の名産品を購入することができます。

また、エコフルタウン内に完成した新しい施設「水素ステーション」等も見学し、環境への理解を深める機会となりました。

## 全国市議会議長会表彰

5月22日に東京で開催された全国市議会議長会定期総会において、9名の議員が10年勤続表彰を受けました。6月定例会の開会に先立ち、杉浦弘高議長から表彰状が手渡されました。写真右から梅村憲夫、杉浦弘高、都築繁雄、近藤光良、杉浦昇、庄司章、日恵野雅俊、神谷和利、太田博康(敬称略)



## ご意見・ご感想

「市議会だより」について、ご意見・ご感想また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【宛先・お問い合わせ】

### 豊田市議会事務局

〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地

TEL.0565-34-6665

FAX.0565-34-6566

Eメール [gikai@city.toyota.aichi.jp](mailto:gikai@city.toyota.aichi.jp)

### ★代表・一般質問の様子を視聴できます★



豊田市議会  
ホームページで

インターネット録画放送

豊田市議会

検索

<http://toyota-shigikai.jp>

「市議会だより」のバックナンバーや詳しい会議録もご覧いただけます。

「動画で見る!代表・一般質問」をクリック!



ケーブルテレビで

ひまわりネットワーク 生中継&録画放送  
チャンネル/121ch(ひまわりチャンネル)



FMラジオで

FMとよた(ラジオ・ラビート)生中継  
チャンネル/78.6MHz

### 9月市議会定例会の予定

9月市議会定例会は  
9月6日(金)開会予定です

※この冊子は、折込み「6月市議会定例会号」です。

※このページは裏面です。  
本紙から抜き取ってご覧ください。



凸版印刷配合率100%再生紙を仕様



豊田市議会は、古紙配合率100%の再生紙と大豆インキ、有害な廃液を一切排出しない水なし印刷方式を採用しています